

経産省のサイバー防御評価

供給網に星取得提案 AGS

【さいたま】AGSは企業のサプライチェーン(供給網)全体でのセキュリティ対策を支援する新サービスを始めた。経産省が2026年度中の開始を目指す「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度」を受け、企業が同制度の評価を取得できるようにサポートする。価格は個別見積り。サイバー攻撃の高度

化・巧妙化により、取引先を通じた情報漏えいなどのリスクが高まっており、サプライチェーン全体での対策の重要性が増している。経産省が開始する新制度は、企業のセキュリティ対策状況を可視化して対策レベルを星の数で評価する。AGSが開始した「サプライチェーンセキュリティ対策評価支援サービス」は、顧客のセキュリティ対策の現状を可視化・評価。同制度の評価取得に向けた課題を明確化し必要な改善策も提案する。同社は都市型データセンター(DC)を基盤としたシステム構築(SI)・運用事業で培ったノウハウを生かし、情報セキュリティ体制の構築やシステム導入・運用、教育訓練まで幅広い分野で継続的に支援する考えだ。